

## さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンを応援します 「さっぽろ連携中枢都市圏WAON」の発行について

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、10月29日（金）開催の「さっぽろ連携中枢都市圏パートナー企業意見交換会」において、さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンの支援を目的とした「さっぽろ連携中枢都市圏WAON」を2022年1月8日（土）に発行することを発表しましたのでご案内申し上げます。



<さっぽろ連携中枢都市圏WAON>

札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町のさっぽろ圏12市町村は、人口減少・少子高齢化においても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、2019年3月に「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

さっぽろ圏12市町村と当社は、さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンのより一層の推進と、圏域における官民が連携したまちづくり活動を促進することを目的にさっぽろ連携中枢都市圏まちづくりパートナー協定を2019年7月に締結しました。

このたび、さっぽろ連携中枢都市圏まちづくりパートナー協定の取り組みの一環として、ご当地WAON「さっぽろ連携中枢都市圏WAON」を発行し、2022年1月8日（土）に道内の「イオン」「マックスバリュ」など125店舗にて発行を予定しております。このカードをイオングループ各店舗やWAON加盟店で利用していただくことにより、その利用金額の一部をさっぽろ圏を支える人材の育成及び確保にお役立ていただきます。

当社は、これからも地域のくらしに根ざした企業として、これまで以上にさっぽろ圏12市町村との連携を深め、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に連携して取り組んでまいります。

### 【「さっぽろ連携中枢都市圏WAON」の概要について】

1. 発行予定日：2022年1月8日（土）発行予定
  2. 販売場所：道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」「フードセンター」「ザ・ビッグ」125店舗 ※順次全国のイオン店舗にて販売します。
  3. 発行手数料：1枚300円（税込）
  4. チャージ可能金額：上限5万円 ※一回あたりのチャージ限度額は4万9千円までとさせていただきます。
  5. 寄付について：さっぽろ連携中枢都市圏における人材の育成及び確保のための諸事業の推進に寄付することを目的とする基金に寄付し、奨学金返還支援事業などに活用されます。
  6. 使用可能カ所：道内の1万2,000カ所（2021年8月末現在）  
※自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く
  7. 使用箇所一例：イオン系列スーパーや「セイコーマート」、「ローソン」、「ファミリーマート」、「ツルハ」、「サツドラ」、「サンドラッグ」、「コスモ石油」など
- ※iOS版「WAON」アプリでも2022年1月8日（土）より発行予定です。なお、発行手数料は無料になります。

## ◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。

この取り組みはSDGsの目標8、9、11、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。



### 【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株)環境・社会貢献・広報・IR部広報・IRグループ 電話：011-865-9111

### ご参考「さっぽろ連携中枢都市圏まちづくりパートナー協定」に関する取り組みの一例

当社は、さっぽろ圏12市町村とのまちづくりパートナー協定を基に、まちづくり活動の推進や環境保全活動など、さまざまな取り組みを実施しております。

一例として、2021年10月より、南幌町のコミュニティバス「あいるーと」にWAON決済サービスを導入し、地域の皆さまのさらなる利便性の向上とキャッシュレス化の推進に協力しました。そのほか、埼玉県にある商業集積「イオンレイクタウン」における北海道フェアへの出展誘致などを実施しております。

また、2022年1月8日（土）～1月10日（日・祝）にイオンモール札幌平岡にて、さっぽろ圏12市町村の魅力を伝える「さっぽろ連携中枢都市圏フェア」を開催予定です。



南幌町のコミュニティバス「あいるーと」にWAON決済サービスを導入



「イオンレイクタウン」北海道フェア